

# 6月定例会 概要

## 令和5年度吉川市一般会計補正予算を可決

令和5年6月定例会は、6月2日から6月16日までの15日間の開催となりました。

今定例会では、令和5年度吉川市一般会計補正予算（第3号）などの市長提出議案12件（2ページ）、2件の意見書（8ページ）と1件の請願（9ページ）などを審議し、議決しました。（審議結果は11ページ）

その他、「市政に対する一般質問」（4～8ページ）、特集ページでは会議録検索システムについて（10ページ）お伝えします。



### 令和5年度 一般会計補正予算

#### ▽各種給付金、支援金

エネルギーや食品等物価高騰の影響を受け、市では各種給付金や支援金を交付する等、様々なサポートを行います。主な対象や給付額については、次のとおりです。

#### ◆食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業

1億8900万円

令和5年度住民税非課税世帯へ1世帯3万円の給付金を支給します。

#### ◆よしかわくらしサポート商品券給付事業

2771万円

令和5年度住民税均等割のみ課税世帯へ1世帯2万円の商品券を給付します。

#### ◆子ども未来応援商品券給付事業

4933万1000円

市内の0歳から18歳の子どもたちに、1人あたり3000円の商品券を支給します。

#### ◆農業振興事業、商業活性化推進事業

5097万1000円

物価高騰等の影響を受けている市内中小企業及び個人事業主並びに販売農家に対して、燃料や光熱費に係る経費の一部を支援します。

#### ◆障がい者福祉施設支援事業、高齢者福祉等支援事業、幼児教育・保育施設支援事業

1590万2000円

経費の増大が生じている市内の障がい者関連施設、高齢者施設、民間保育所及び幼稚園に対して福祉施設等事業継続支援金を交付するものです。

#### ◆公共交通機関整備改善推進事業

985万4000円

燃料価格高騰の影響を受けているバス、タクシー事業者に事業継続のための支援金を交付します。

また、小学生から高校生までの子どもたちにバスチケットを配付して、バス利用促進の取り組みを行います。協力するバス事業者に対してバス利用促進支援金を交付します。

### 主な議案のあらまし

#### ◆財産の取得について

水害対策用として移動式排水ポンプを取得するものです。既存の大型排水ポンプが経年劣化による故障をしたことに伴い購入します。堤防に配置し、大雨時における市内の雨水を河川へ排水します。

#### ◆工事請負契約の締結について（市民交流センター）

しす長寿命化（中規模）改修工事（建築・機械設備）市民交流センターおあしすの改修工事を行います。屋根や外壁の防水処理等の建築に関する工事と、空調等機械設備の改修工事を行います。工事は休館日に実施し、できるだけ利用者へ影響が出ない工程で行う予定です。

#### ◆専決処分事項の承認について（吉川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

国の法令改正に伴い、「吉川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」を専決処分したため、承認を求めます。

#### ― 反対討論 ― 日本共産党吉川市議員団 遠藤 義法

国保は他の医療保険制度と比べて著しく不公平で、住民に大変重い負担を強いる制度です。国保税や限度額の引き上げだけでは、国保の構造的な危機を打開することはできません。国庫負担の増額をさらに求めるべきです。